

成道会お疲れ様でした。ああいった大きなホールのステージに立ち何かをすることは、全ての人ができるわけではありません。上手にできてもできなくても、お子様達にはとても良い経験になったのではないのでしょうか♪いよいよ今年最後の月です。体調に気をつけて新年を迎えられるようにしましょうね☆

♪鼻の健康について♪

鼻水が出ているお子さん、大勢います。鼻は呼吸の出入り口であり、ウイルスや細菌が体に侵入するのを食い止める役割を果たしています。また、耳やのどとつながっているため、鼻の症状を放置しておくとも中耳炎やのどの炎症など、ほかの器官に症状が広がることもあります。鼻を健康に保つために十分配慮しましょう。

気をつけたい冬の病気その1

感染性胃腸炎

ウイルス性の感染によるもの。冬はノロウイルス、ロタウイルスが代表的。主に経口、飛沫感染だが、ノロウイルスの場合は、食品から感染することも。生後半年～2歳くらいの子が多くかかる。

激しいおう吐の症状が突然現れ、下痢がそれに続き、発熱もある。ロタウイルスに感染の場合は、便が白っぽくなることも。

激しい下痢が続くので、イオン飲料や湯冷しなどで十分に水分補給をし、脱水症状にならないようにする。症状は2～3日から1週間程度で治まる。

鼻水・鼻づまりには…

1

鼻水が出る



元気で食欲もあり、ほかの症状が見当たらない場合は、出た鼻水はこまめにふきとりながら、しばらくようすを見守りましょう。

2

鼻水が長く続く



耳鼻科または小児科を受診しましょう。水のような鼻水は、かぜ、アレルギー性鼻炎など。粘りけのある鼻水は、蓄膿症(副鼻腔炎)の可能性ががあります。

3

鼻水で鼻の下が荒れ、赤くなっている



ワセリンやクリームを塗ってケアしましょう。



4

鼻づまり



鼻の粘膜がはれるために起こります。呼吸がしづらく苦しそうな場合は、病院で吸引してもらおうと少し楽になります。

少し思うことを…

時々ですが「そういうことをしていると先生に怒られるよ」と、子供に言い聞かせて諭そうとする声かけを耳にします。個人的にですが…非常に違和感を感じます。怒るのも褒めるのも…上手なのは親御さんでなければいけません。そして子供は親にこそ怒ってもらったり褒めてもらったりしたいのではないかと思います。社会的にとか、人としてとか、特に道德面に関して親御さんがしつけをしないで誰がしつけをするのでしょうか。子供はどんどん成長していきます。小学校、中学校という小さな社会に出て行ったときに他の人に好かれるように…蔑まれることがないように、是非他人のせいにせず、親御さんの責任において叱ってあげてください。

こんな話を聞いたことがありますか？

ある小児科で子供が体重計に何度も何度も飛び乗って遊んでいました。親は「ほらほら～そんなことをしていると看護婦さんに怒られちゃうよ」と、ニコニコしながら言っています。近くにいた看護師はすかさずこう答えました。「看護婦さんは怒りませんよ。壊してしまったら弁償していただくだけですよ」親は慌てて子供の遊びをやめさせ椅子に座らせました。

病院のような公共の場所では騒がない。まして体重計のような医療器具の上で遊ばない…これは病院が子供に教育をすることでしょうか。皆様はそういったことを誰から聞いて学びましたか？成人をするまで、お子さんのしたことの責任は親御さんがとらなければなりません。物を壊してしまうだけならまだしも、誰かを傷つけてしまっても、殺めてしまっても…です。褒めて伸ばすことと甘やかすことは全く違います。今のうちに善悪の違いをしっかりと教えてあげてください。そしてその考えのもとに行動を変えることのできるようなお子さんにしてあげてください。

インフルエンザの予防接種はお済でしょうか？最初にも書いたように、健康に、楽しく、年末年始を過ごすことができるよう、早めにしておきましょう。子供がかからないように親御さん自身が受けることも予防のひとつです。是非、家族みんなでインフルエンザレスな師走をお過ごし下さい♪

浅沼